

DustMagnet™

User Manual

Manuel utilisateur

Manual del usuario

取扱説明書

사용 설명서

使用手冊

ご使用の前に、本書を必ずよくお読みください。
 本書は紛失しないよう、大切に保管してください。
 本書の最新版データは、www.blueair.jp に掲載されています。

注意：国により取扱モデルが異なります。

商品名：

品番：

5210i	5231111000
5240i	5231112000
5410i	5431111000
5440i	5431112000

目次

Blueair DustMagnet™とは	64
各部名称	65
安全上のご注意	66
初めて使うとき	72
操作ボタン	75
フィルターについて	78
お手入れをする	82
本体を廃棄するときは	84
アフターサービスについて	84
保証について	84
主な仕様	85

Blueair DustMagnet™ とは

Blueair DustMagnet™ 空気清浄機は、4 種類のラインナップをご用意しております。すべてのモデルで Wi-Fi に対応しており、空気を清浄するための 2 枚のプレフィルターと 2 個の ComboFilters メインフィルターが設置されています。すべての DustMagnet シリーズに、操作パネルとセンサーが搭載されています。

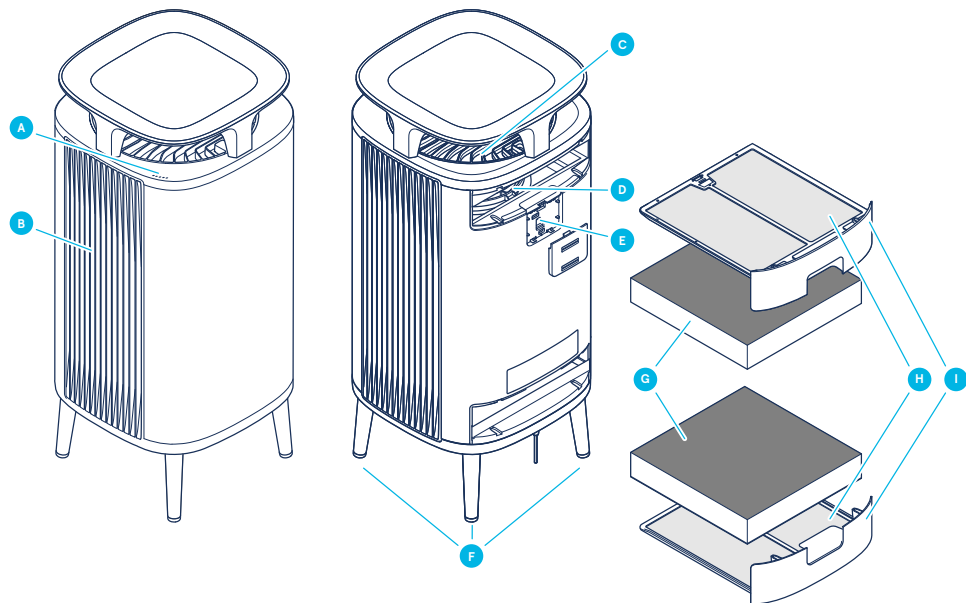
モーター、ファン、フィルターは空気清浄機を構成する最も重要な要素です。空気清浄機を正しく使用すると、室内空気から有害物質を除去して、きれいな空気の中で生活することができます。

本体の設定は、本体の操作パネルや Blueair アプリから、いつでも変更することができます。アプリはすべてのモデルで使用できます。

空気清浄性能を最大限に発揮するためには

- 推奨フロア面積を目安とした広さの空間でご使用ください。
- 本体周辺に空気が循環できるスペースを空けてご使用ください。
- 本体の周辺 10 cm 以内には物を置かないでください。
- 部屋の窓やドアを閉めた状態でご使用ください。
- Blueair の純正フィルターをご使用ください。
- 操作パネルにフィルター交換お知らせランプが点灯したら、メインフィルターを交換してください。
- 本書の内容に従って、定期的にお手入れをしてください。

各部名称



A 操作パネル

B 吹出口

C 吸込口

D ファン、モーター

E センサー

F 脚部

G メインフィルター

H プレフィルター

I フィルターハッチ

J 電源コード（上記には記載されていません）

K 取扱説明書（上図には記載されていません）

安全上のご注意

本商品は屋内使用専用です。安全を十分に考慮して設計されておりますが、一般に電気製品は取り扱いを誤ると大きな事故につながる可能性があります。次の注意事項をお守りになり、安全にご使用ください。

図記号について



指示

この行為を必ず実行してください。



禁止

この行為は禁止されています。



警告

次の警告事項を必ずお守りください。警告を守らずに使用した場合、火災や感電などにより使用者の死亡や大けがを伴う事故につながる可能性があります。



指示

煙が出る、変な臭いがするなどの異常、および故障時には、ただちに使用を中止する

そのまま使い続けると、発火や感電の原因になります。異常を感じた場合は、すぐに差込プラグを電源コンセントから抜き、「ブルーエアサービセンター」へご連絡ください。



指示

交流100Vで使用する

本商品は日本国内用です。交流100V以外で使用すると火災の原因になります。



指示

差込プラグと電源コンセントの接続部分は、ホコリなど定期的に除去する

差込プラグにホコリがたまると、湿気などによる絶縁不良が起こり、感電や火災の原因になります。



指示

差込プラグを電源コンセントに差し込むときは、まっすぐに突き当たるまで差し込む

差込プラグが外れかけたまま使用すると、感電や火災の原因になります。



指示

電源コンセントから差込プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜く

コードを引っ張ると、コードの中の電線が切れ、ショートによる感電や火災の原因になります。



指示

子どもが本商品で遊ばないように注意する

けがや故障の原因になります。事故の原因になります。



指示

子どもや身体、感覚または思考能力が低下していたり、経験や知識が不足している方は、保護責任者から指示、監督されない環境において使用しない

けがや事故の原因になります。



指示

水分がかからない場所に設置する
火災や感電の原因になる場合があります。また、ペットの尿や加湿器からの水蒸気などがかからないようご注意ください。



分解禁止

自分で本商品を分解や改造、修理しない

商品内部には電圧の高い部分があります。感電や火災の原因になりますので、分解や改造、修理をしないでください。



濡れ手禁止

濡れた手で差込プラグをさわらない

濡れた手で差込プラグを抜き差しすると、感電の原因になります。



禁止

付属の電源コードを本商品以外に使用しない

火災や感電、故障の原因になります。



禁止

付属の電源コード以外を使用しない

火災や感電、故障の原因になります。



禁止

運転中に電源コンセントから差込プラグを抜かない

火災や感電の原因になります。



禁止

電源コードや差込プラグに負荷をかけない(加工する、傷つける、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物載せる、束ねる、挟む、ペットがcaじるなど)

電源コードや差込プラグに負荷がかかることによる感電や火災、ショートの原因になります。



禁止

電源コードや差込プラグを熱器具に近づけない

感電や火災の原因になります。



禁止

電源タップや延長コードを使った「たこ足配線」で、定格を超えた接続をしない

電源コードや差込プラグの負荷が大きくなり、感電や火災の原因になります。



水濡れ
禁止

本体に水をかけない

火災や感電の原因になる場合があります。



禁止

吸込口・吹出口や本体のすき間に指や金属物などの異物を入れない
感電やけが、故障の原因になります。



可燃物
禁止

油や可燃性ガスなどを使用する場所、漏れるおそれのある場所に設置しない

引火や、ガス吸引による発火や発煙の原因になります。



禁止

次のような可燃性の高いものを本体に近づけない

- ・ヘアスプレーや殺虫剤など
- ・火のついたタバコや線香など
- ・ベンジンやシンナーなど

引火や感電の原因になります。



禁止

有機溶剤（ベンジン・シンナー・アルコール・ガソリンなど）を使ってお手入れをしない

故障の原因になります。



禁止

電源コードが破損した場合は、そのまま放置したり自分で修理したりしない

破損した状態のまま使用し続けると、感電や火災、ショートの原因になります。すぐに差込プラグを電源コンセントから抜き、「ブルーエアサービスセンター」へご連絡ください。



プラグを
コンセントから
抜く

長い間使用しない場合は、差込プラグを電源コンセントから抜いておく
差込プラグにホコリがたまると、湿気などによる絶縁不良が起こり、感電や火災の原因になります。



プラグを
コンセントから
抜く

フィルター交換やお手入れ、点検、本体の移動の場合は、運転を停止し電源を抜く

電源が入ったまま行くと、感電やけがの原因になる場合があります。



注意

次の注意事項を必ずお守りください。注意を守らずに使用した場合、使用者のけがや周辺の物品損害を伴う事故につながる場合があります。



指示

壁などから10cm以上離して設置する
空気の流れが悪くなり、発熱や発火の原因になります。



指示

安定した水平な床面に設置する
本商品は床置き専用です。壁にかけたり、棚に置いたりできません。万一、本製品が転倒すると、けがや家財破損の原因になります。



禁止

浴室など高温多湿、水のかかる場所に設置しない
火災や感電の原因になる場合があります。



禁止

動植物に直接風が当たる場所に設置しない
動植物に長時間風があたり、乾燥する原因になります。



禁止

カーテンや洗濯物で吸込口や吹出口を塞がない
発熱や発火の原因になります。



禁止

発煙または霧タイプの殺虫剤使用時には運転しない
本体内部に蓄積した薬剤成分が、再運転後に吹出口から放出され、健康を害する場合があります。殺虫剤の使用後は十分に換気をおこなってからご使用ください。



禁止

上に乗ったり、寄りかかったり、横倒にしたり、上に物をのせたりしない
転倒によるけがや故障の原因になります。



禁止

移動するときは、本体から外れる部分を持たない
落下によるけがや故障の原因になります。



指示

燃焼器具と一緒に使う場合は必ず換気する
本製品は換気が出来ません。そのため、燃焼器具から発生する一酸化炭素による中毒の原因になる場合があります。



指示

必ずブルーエア純正の付属品のみを使用する
火災や設置不良による事故、故障の原因になります。



禁止

フィルターを取り外した状態で稼働させない
集じん効果が得られない他、故障の原因になります。

使用上のご注意

フィルター交換お知らせランプが点灯したら、フィルターを交換する

交換をしないと、集じん効果が得られないばかりか、故障の原因になります。フィルターは使用頻度により交換の目安が異なります。詳しくは「フィルターについて」の項目をご確認ください。

ブルーエア空気清浄機純正の付属品やフィルターを使用する

純正の付属品やフィルターを使用しないと故障の原因になります。純正品以外の付属品やフィルターを使用して生じた故障は保証の対象外です。

フィルターは水洗いしない

集じん効果が低下します。

直射日光が当たる場所で使用しない

変色の原因になります。

フィルターを外したり、保護フィルムがついた状態のまま運転しない

集じん効果が得られないばかりか、故障の原因になります。

熱器具（暖房器具など）、熱い物の近くで使用しない

変色の原因になります。

使用中は、窓や扉を閉めて使用する

電波に関するご注意

本商品の無線回路を分解または改造すると、法律で罰せられることがあります。

以下の機器や無線局は、本商品と同じ 2.4GHz 周波数帯の電波を利用しています。これらの近くで本商品を使用した場合、電波干渉が発生する場合があります。

- ・産業・科学・医療機器（電子レンジ、無線 LAN 機器、防犯機器、心臓ペースメーカーなど）
- ・免許を要しない無線局（特定小電力無線局）
- ・免許を要する無線局（工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、アマチュア無線局）

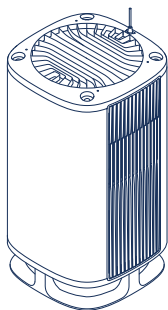
以上の機器や無線局の近くで本商品を使用した場合、電波干渉が発生する場合があります。

- ・心臓ペースメーカーなどの衣装機器に影響が及んだ場合、速やかに本商品の電源をお切りください。
- ・特定小電力無線局、機内無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、ブルーエアサービスセンターにお問い合わせください。

初めて使うとき

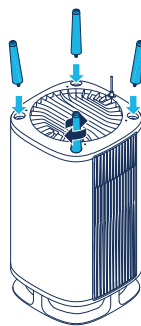
手順 1

平らな場所に柔らかい布を敷き、注意しながら本体を上下逆さにして置きます。



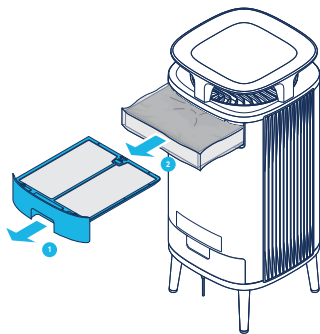
手順 2

4本の脚部を本体に差し込み、回して取り付けます。



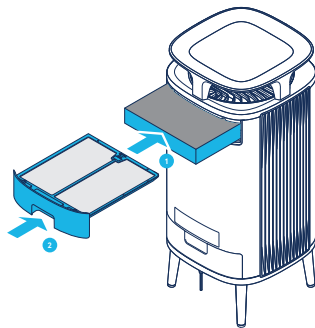
手順 3

上部のフィルターハッチを開き、メインフィルターを取り出して保護フィルムを剥がします。



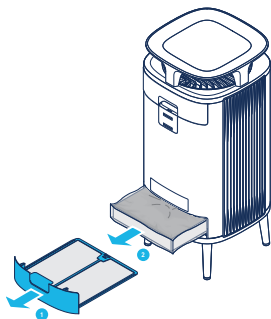
手順 4

メインフィルターを本体に取り付け、フィルターハッチを閉めます。



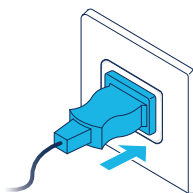
手順 5

下部のフィルターハッチを開き、メインフィルターを取り出して保護フィルムを剥がします。



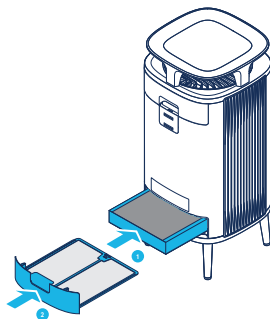
手順 7

電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。



手順 6

メインフィルターを本体に取り付け、フィルターハッチを閉めます。



手順 8

本体の電源ボタンを押すと、電源が入ります。



フィルターについての詳細は、「フィルターについて」の項目をご参照ください。

Blueair アプリに接続する

本商品と Blueair アプリを接続すると、離れた場所から本体を操作したり、詳細設定を変更することができます。アプリからのみ、使用できる機能もあります。

手順 1

App Store または Google Play から、Blueair アプリをダウンロードします。

手順 2

Blueair アプリを起動し、表示される手順に従って、本体と接続します。

操作ボタン

操作パネルにあるボタンや、Blueair アプリから本体を操作することができます。

電源ボタン



電源ボタンを押すと、本体の電源オン / オフを切り替えることができます。

注意

Wi-Fi 接続やセンサーによる空気質感知は、本体の電源がオフの状態でも稼働します。

運転スピードボタン

運転スピードは1～3の3段階、オートモード、ナイトモードで切り替えることができます。



運転スピードボタンを押すたびに、運転スピードやモードを切り替えることができます。

オートモード



オートモードでは、搭載されたセンサーで感知した室内空気環境に基づき、自動で本体の運転スピードを調整します。

ナイトモード



ナイトモードでは低速で稼働し、LED が暗くなります。LED の明るさは、Blueair アプリから調整することができます。

オートスタート機能

本商品にはオートスタート機能が搭載されているため、稼働中に電源コードが抜けたり、停電が発生した場合、再度電源が供給されると最後に設定されていた運転スピードで再稼働します。

Wi-Fi ボタン



本商品には、Wi-Fi 機能が搭載されており、Wi-Fi 接続をすることで Blueair アプリとの連動や、ファームウェアの更新をすることができます。



LED 表示の種類とその説明を、以下の表に示します。

表示



表示 : 白色 点灯

状態 : Wi-Fi 接続完了



表示 : 白色 ゆるやかに点滅

状態 : Wi-Fi オン、アプリ同期中



表示 : 白色 速く点滅

状態 : 接続エラー

Wi-Fi 接続について、詳細やご不明な点は、Blueair アプリまたは www.blueair.jp よりご確認ください。

フィルター交換お知らせランプ

本商品は、ご使用状況とセンサーで感知した数値に基づき、フィルターの使用残を計算して、フィルター交換のタイミングになるとお知らせします。



表示 : 点灯



状態 : フィルターを交換してください

空気環境ステータスランプ

粒子 (PM) の空気環境を、以下のカラーで示します。
PM2.5 とは、直径 2.5 μ m 以下の微粒子を示します。

空気質レベル

	非常に汚れている
	汚れている
	ふつう
	きれい
	とてもきれい
	データなし

空気環境の詳細は、Blueair アプリよりご確認ください。

フィルターについて

本商品には、2枚のプレフィルタートと、2個のメインフィルタールが装着されています。これらのフィルタールにより、空気中の微粒子を除去します。空気清浄性能を最大限に發揮するため、プレフィルタールは定期的にお手入れをして、フィルタール交換お知らせランプが点灯したらメインフィルタールを交換してください。交換用のフィルタールについては、www.blueair.jp よりご確認ください。また、お手持ちの商品の品番は、本体底面に貼付されたラベルで確認ください。

注意

フィルタール交換やお手入れをする場合は、必ず本体の運転を停止し、電源コードをコンセントから抜いてください。

注意

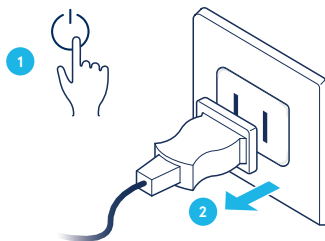
本体をフィルタールを外した状態で稼働させないでください。

プレフィルタールのお手入れ

空気清浄機能を最大限に發揮するため、2枚のプレフィルタールは週に1回お手入れしてください。

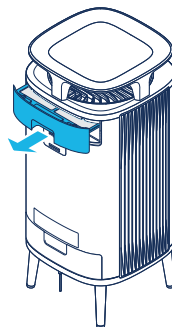
手順1

電源を切り、プラグをコンセントから抜きます。



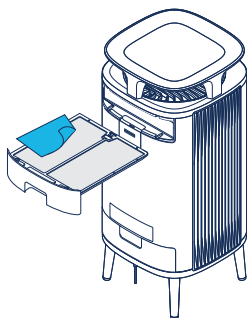
手順2

上部のフィルタールハッチを開き、プレフィルタールを取り出します。



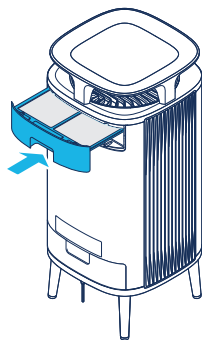
手順 3

乾いた布で拭いて、プレフィルターを掃除します。



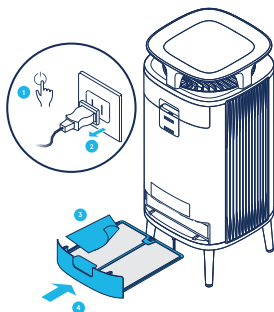
手順 4

プレフィルターを本体に取り付け、フィルターハッチを閉めます。



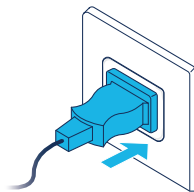
手順 5

下部のプレフィルターも、同様に掃除します。



手順 6

プラグをコンセントに差し込みます。



メインフィルターの交換

本商品は、ご使用状況とセンサーで感知した数値に基づき、フィルターの使用残を計算して、フィルター交換の時期になるとお知らせします。ご使用の環境により異なりますが、約6～12カ月ごとのフィルター交換をお勧めします。

フィルター交換のタイミングになると、フィルター交換お知らせランプが点灯します。



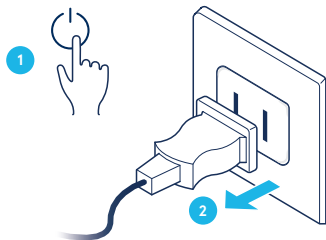
フィルター交換お知らせランプ点灯

注意

空気清浄性能を最大限に発揮するため、Blueair 純正のフィルターをご使用ください。純正以外のフィルターを使用して故障した場合、保証の対象外となります。

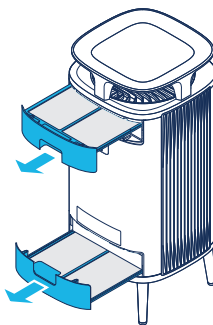
手順 1

電源を切り、プラグをコンセントから抜きます。



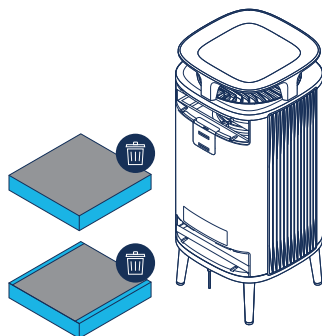
手順 2

上下のフィルターハッチを開きます。



手順 3

古いメインフィルターを取り外し、廃棄します。

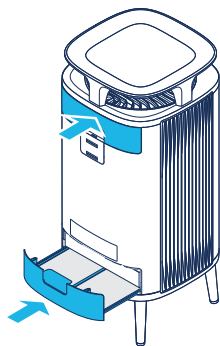


手順 5

上下のフィルターハッチを閉めます。

注意

フィルターハッチが完全にしまっていることをご確認ください。

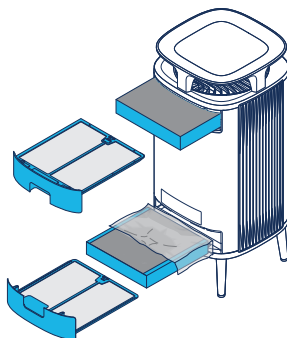


手順 4

新しいメインフィルターを取り付けます。

注意

新しいメインフィルターは、使用する前に必ず保護フィルムを剥がしてください。

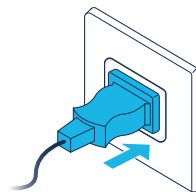


手順 6

プラグをコンセントに差し込みます。

注意

運転スピードボタンを 15 秒以上長押ししてフィルタータイマーをリセットします。



お手入れをする

お手入れする際の注意

- お手入れをする前には、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
- 感電やけが、故障の原因になりますので、吸込口や吹出口、本体のすき間に異物を入れないでください。
- 故障の原因になりますので、有機溶剤（ベンジン、シンナー、アルコール、ガソリンなど）を使ってお手入れをしないでください。
- 濡れた布でお手入れをした場合は、電源コードをコンセントに接続する前に本体がきちんと乾いていることをご確認ください。
- メインフィルターは水洗いをしないでください。水洗いをするとう使用することができなくなります。

お手入れ方法

- プレフィルターは、掃除機にブラシなどのパーツを付けたものや、乾いた布で拭いて掃除してください。
- 本体の外側は、水分を含ませて固く絞った清潔な布で拭いてください。
- 吸込口や吹出口、本体内部は、掃除機にブラシなどのパーツを付けたもので掃除してください。
- 電源コードやプラグは定期的に掃除して、破損していないことを確認してください。
- メインフィルターを交換する際には、センサー部も掃除してください。

本体を移動する

注意

- 本体を移動する前に、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 移動する際には、本体のフィルターハッチが完全に閉まっていることを確認してください。
- 本体は引きずったり押したりせず、持ち上げて移動させてください。

センサーをお手入れする

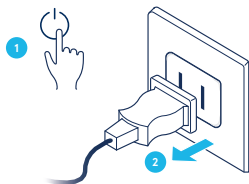
センサー部は本体背面にあります。掃除機にブラシなどのパーツを付けたもので掃除してください。

注意

指や鋭利な金属などでセンサー内部を掃除しないでください。

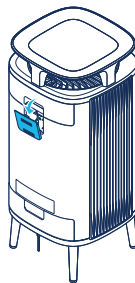
手順 1

電源を切り、プラグをコンセントから抜きます。



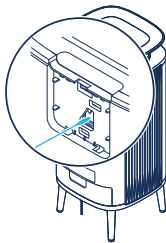
手順 2

センサーカバーを取り外します。



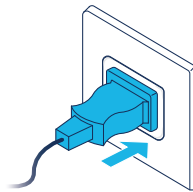
手順 3

綿棒でセンサーを軽く拭き取り、センサーカバーを取り付けます。



手順 4

プラグをコンセントに差し込みます。



本体を廃棄するときは

本商品を廃棄する場合は分解せず、お住まいの自治体の指導に従ってください。

アフターサービスについて

困ったときや、消耗品をお求めの際は、www.blueair.jp をご確認くださいか、ブルーエアサービスセンターへお問い合わせください。

保証について

本書に記載された内容に従わず使用して故障した場合は、保証の対象外となりますのでご注意ください。

返品のご相談

商品の返品につきましては、お買い上げいただいた店舗へご相談ください。

主な仕様

	5210i/5240i	5410i/5440i
電源	100-240VAC 50/60Hz	100-240VAC 50/60Hz
消費電力 ¹	5-22W	7-42W
運転音 ²	22-45 dB	30-50 dB
CADR 値に基づく推奨フロア面積 ³	212 ft ² (20 m ²)	357 ft ² (33 m ²)
CADR - タバコ煙 ³	137 cfm (232 m ³ /h)	230 cfm (391 m ³ /h)
CADR - ホコリ ³	133 cfm (226 m ³ /h)	240 cfm (408 m ³ /h)
CADR - 花粉 ³	140 cfm (238 m ³ /h)	255 cfm (433 m ³ /h)

¹IEC 60335-1:2010 規格に基づく試験結果。
² GB/T18801 および GB4214.1 に基づく数値。
³ANSI/AHAM AC-1-2019 規格に基づく試験結果。